

早期胃がん (Stage I) 治療開発マップ (アウトカムが有効性)

作成：2026年1月

検索：2026年1月

対象				標準治療	臨床試験
深達度	組織型	潰瘍形成	大きさ		
T1a (M)	分化型	なし	≦2 cm	EMR/ESD	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 20px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p>UMIN000039825 登録中・Phase III cT1-4aN0-3胃癌におけるロボット支援下胃切除術の腹腔鏡下胃切除術に対する優越性を検証するランダム化比較試験 (JCOG1907, MONA LISA study) ロボット支援下胃癌手術 vs 腹腔鏡下胃癌手術 2020.3~2031.3</p> </div> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 20px; padding: 10px;"> <p>jRCTs031180432 追跡中・Phase III 早期胃癌に対するセンチネルリンパ節を指標としたリンパ節転移診断と個別化手術の有用性に関する臨床試験 センチネルリンパ節を指標としたリンパ節転移診断と個別化手術 2014.5~2026.5</p> </div>
			>2 cm	ESD	
		あり	≦3 cm		
			>3 cm		
	未分化型	なし	≦2 cm	ESD	
			>2 cm	開腹胃切除術 or LADG	
		あり			
T1b (SM)					
T2				開腹胃切除術	

革新がんでサポートされている試験

胃がん(stage II-III) 治療開発マップ (アウトカムが有効性)

作成：2026年1月

検索：2026年1月

対象	標準治療	臨床試験	革新がんサポートされている試験
Stage II	<p>開腹胃切除術 上部</p>		
Stage III	<p>非大弯→脾温存全摘D2 大弯→脾摘胃全摘D2 中下部→幽門側胃切除D2</p> <p>網膜非切除 + 術後補助化学療法 Stage II: S-1内服1年 Stage III: S-1/Docetaxel</p>	<div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #e0f0ff;">更新</p> <p>UMIN00036253 登録中・Phase III 漿膜下浸潤及び漿膜浸潤を伴う進行胃癌を対象とした大網切除に対する大網温存の非劣性を検証するランダム化比較第III相試験 (JCOG1711, ROAD-GC) 大網切除あり vs なし 2019.3~2031.9</p> </div> <div style="border: 2px solid red; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #e0f0ff;">更新</p> <p>jRCTs031180350 追跡中・Phase III 局所進行胃癌における術後補助化学療法に対する周術期化学療法の優越性を検証することを目的としたランダム化比較第III相試験 (JCOG1509, NAGISA trial) 手術 + 術後補助化学療法 vs. SOX3コース+手術+術後補助化学療法 2016.9~2031.3</p> </div> <div style="border: 2px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #e0ffe0;">更新</p> <p>jRCT2031200087 追跡中・Phase III 4型および未分化型・大型3型の進行胃癌に対する術後または術後補助化学療法としての全身・腹腔内併用化学療法と全身化学療法の無作為化比較第III相試験 (PHOENIX-GC2試験) 全身+腹腔内併用化学療法 vs. 全身化学療法 2020.6~2027.3</p> </div> <div style="border: 2px solid green; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p style="text-align: center; background-color: #e0ffe0;">更新</p> <p>jRCT2031210307 追跡中・Phase III 切除可能な胃及び胃食道接合部がん患者において術前術後補助療法としてデュルバルマブ及びFLOT化学療法を併用後、術後補助療法としてデュルバルマブを単独投与するプラセボ対照試験 (MATTERHORN) FLOT+デュルバルマブ → 手術 → FLOT+デュルバルマブ → デュルバルマブ vs. FLOT+プラセボ → 手術 → FLOT+プラセボ 2020.9~2025.3</p> </div>	
早期再発	<p>全身化学療法 (CAPOX療法など)</p>	<p style="text-align: center;">jRCT031220572 追跡中・Phase II 術後補助化学療法中または終了後早期に再発した胃癌に対するCapeOX+ニボルマブ療法の第II相試験 CAPOX+NIVO 全身化学療法 2023.3~2027.8</p>	

胃がん(stage II-III) 治療開発マップ 更新一覧表

	試験ID	試験名	旧マップ	新マップ	URL
更新	jRCTs031180350	局所進行胃癌における術後補助化学療法に対する周術期化学療法の優越性を検証することを目的としたランダム化比較第III相試験	登録中	追跡中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCTs031180350
更新	jRCT031220572	術後補助化学療法中または終了後早期に再発した胃癌に対するCapeOX+ニボルマブ療法の第II相試験	登録中	追跡中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCTs031220572
更新	jRCT2031200087	4型および未分化型・大型3型の進行胃癌に対する術後または周術期補助化学療法としての全身・腹腔内併用化学療法と全身化学療法の無作為化比較第III相試験	4型進行胃癌に対する術後または周術期補助化学療法としての全身・腹腔内併用化学療法と全身化学療法の無作為化比較第III相試験	4型および未分化型・大型3型の進行胃癌に対する術後または周術期補助化学療法としての全身・腹腔内併用化学療法と全身化学療法の無作為化比較第III相試験	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCTs031220572
			登録中	追跡中	
			2020.8~2030.5	2020.6~2027.3	

胃がん（特殊型 stage II-III）治療開発マップ（アウトカムが有効性）

作成：2026年1月

検索：2026年1月

対象	標準治療	臨床試験			
Stage II	<p>Bulky N（大動脈周囲リンパ節陽性） 術前化学療法(S-1+シスプラチン) + 胃切除術</p> <p>4型/大型3型 胃切除術+術後補助化学療法(S-1内服1年間)</p> <p>HER2陽性 トラスツズマブ適応外 標準治療なし</p>	<p>jRCTs031180006 追跡中・Phase II 高度リンパ節転移を有するHER2陽性胃・食道胃接合部腺癌に対する術前 trastuzumab併用化学療法の意義に関するランダム化第II相試験 (JCOG1301C:Trigger Study) S-1+CDDPによる術前補助化学療法のものに、胃切除+D2あるいはD2+No.16リンパ節郭清。その後1年間S-1内服 vs. S-1+CDDP+trastuzumabによる術前補助化学療法のものに、胃切除+D2あるいはD2+No.16リンパ節郭清。その後1年間S-1内服 2015.3~2027.3</p>	<p>jRCTs031180028 追跡中・Phase II 高度リンパ節転移を伴う進行胃癌に対する術前 Docetaxel + Oxaliplatin + S-1の第II相試験 (JCOG1704) 大動脈周囲リンパ節転移陽性 術前DOS+胃切除D3+術後S-1 2018.10~2028.4</p>	<p>jRCTs031230182 登録中・Phase II/III 食道胃接合部腺癌に対するDOS or FLOTを用いた術前化学療法のランダム化第II/III相試験 (JCOG2203) 術前DOS+手術+術後補助 vs 術前FLOT+手術+術後補助 vs 手術+術後補助 2023.6~2032.6</p>	<p>jRCTs031230231 追跡中・Phase II 大型3型・4型胃がんに対する術前化学療法としての5-FU+レボホリナート+オキサリプラチン+ドセタキセル（FLOT）療法とドセタキセル+オキサリプラチン+S-1（DOS）療法の有効性を探索するランダム化第II相試験 (JCOG2204) 術前DOS+手術+術後補助 vs 術前FLOT+手術+術後補助 2023.7~2031.7</p>
Stage III					<p>革新がんでサポートされている試験</p> <p>更新</p>

AMED革新的がん医療実用化研究事業

胃がん(stage IV・再発) 治療開発マップ (アウトカムが有効性)

バイオマーカー選択なし

作成：2026年1月

検索：2026年1月

対象	標準治療	臨床試験		
1次治療	全身化学療法 S-1+シスプラチン S-1+オキサリプラチン カベシタピン+シスプラチン カベシタピン+オキサリプラチン ±ニボルマブ	jRCT2031210458 追跡中・Phase III ONO-4538-113：Human epidermal growth factor receptor type 2 (HER2) 陰性で化学療法未治療の治癒切除不能進行又は再発胃がん（食道胃接合部がんを含む）を有する被験者を対象としたONO-4538、イビリムマブ、並びにフッ化ピリミジン系薬剤及びプラチナ系薬剤の化学療法（以下、化学療法）との併用療法の有効性及び安全性を化学療法と比較評価する多施設共同第Ⅲ相無作為化非盲検試験 ニボルマブ+イビリムマブ+化学療法 vs 化学療法 2021.11～2027.2	jRCT2051220179 追跡中・Phase III 未治療の局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌、食道胃接合部腺癌及び食道腺癌患者を対象とした、Domvanalimab, Zimberelimab及び化学療法の併用とニボルマブ及び化学療法の併用とを比較検討するランダム化、非盲検、多施設共同、第3相試験 Domvanalimab+Zimberelimab+化学療法 vs 化学療法+ニボルマブ 2023.2～2027.2	jRCT031240340 登録中・Phase III 化学療法が奏効した診断時切除不能cStage IVB/pStage IV胃癌に対するConversion surgeryの意義に関するランダム化比較第Ⅲ相試験 (JCOG2301) Conversion surgery vs 1次化学療法継続 2024.9～2033.7
1次治療 高度腹膜播種あり	全身化学療法 5-FU+LV	jRCTs041220164 追跡中・Phase II 高度腹水を伴うまたは経口摂取不能の腹膜転移を有する胃癌に対するmFOLFOX6+ニボルマブ療法の第Ⅱ相試験(WJOG16322G) mFOLFOX6+ニボルマブ 2023.3～2027.3		更新
2次治療	全身化学療法 バクリタキセル+ラムシルマブ	jRCTs2031220448 追跡中・Phase II フッ化ピリミジン製剤、プラチナ製剤および抗PD-1/PD-L1抗体を含む1次治療に不応となった切除不能進行・再発胃癌に対するナブパクリタキセル+ラムシルマブ+ニボルマブ療法の第Ⅱ相試験 ナブパクリタキセル+ラムシルマブ+ニボルマブ 2022.11～2028.2		更新
3次治療 4次治療	全身化学療法 ニボルマブ トリフルリジン・チピラシル イリノテカン	jRCTs041220120 追跡中・Phase II 切除不能進行再発胃腺癌もしくは食道胃接合部腺癌に対する3次治療以降のTrifluridine/tipiracil (FTD/TPI) + Ramucirumab (RAM) 併用療法とFTD/TPI単剤療法のランダム化第Ⅱ相比較試験(WJOG15822G) トリフルリジン・チピラシルvs トリフルリジン・チピラシル+ラムシルマブ 2023.1～2026.7		
ラストライン	緩和ケア			

胃がん(stage IV、再発) バイオマーカー選択なし 治療開発マップ 更新一覧表

	試験ID	試験名	旧マップ	新マップ	URL
更新	jRCTs041220164	高度腹水を伴うまたは経口摂取不能の腹膜転移を有する胃癌に対するmFOLFOX6+ニボルマブ療法の第Ⅱ相試験(WJOG16322G)	登録中	追跡中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCTs041220164
更新	jRCTs2031220448	フッ化ピリミジン製剤、プラチナ製剤および抗PD-1/PD-L1抗体を含む1次治療に不応となった切除不能進行・再発胃癌に対するナブパクリタキセル+ラムシルマブ+ニボルマブ療法の第Ⅱ相試験	登録中	追跡中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCT2031220448
更新	jRCTs031230231	大型3型・4型胃がんに対する術前化学療法としての5-FU+レボホリナート+オキサリプラチン+ドセタキセル(FLOT)療法とドセタキセル+オキサリプラチン+S-1(DOS)療法の有効性を探索するランダム化第Ⅱ相試験(JCOG2204)	2022.11~2026.2	2022.11~2028.2	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCTs031230231
			登録中	追跡中	

AMED革新的がん医療実用化研究事業

胃がん(stage IV・再発) 治療開発マップ (アウトカムが有効性)

バイオマーカー：HER2陽性

作成：2026年1月

検索：2026年1月

対象	標準治療	臨床試験
StageIV・再発 1次治療	HER2陽性 カペシタピン+シスプラチン+トラスツマブ	<div style="text-align: right; background-color: #28a745; color: white; padding: 2px;">更新</div> <p>jRCT2061230026 追跡中・Phase III HER2陽性の切除不能な局所進行性または転移性胃食道腺癌（GEA）患者を対象としたチスレリズマブ併用又は非併用下で化学療法と組み合わせたZanidatamabの無作為化、多施設共同、第III相試験（HERIZON-GEA-01） 化学療法+トラスツマブvs チスレリズマブ+ザニダタマブ+化学療法vs ザニダタマブ+化学療法 2023.6~2026.4</p>
		<div style="text-align: right; background-color: #dc3545; color: white; padding: 2px;">新規</div> <p>jRCT2041240173 登録中・Phase III HER2陽性の治癒切除不能な局所進行性又は転移性の胃癌又は胃食道接合部癌患者を対象とした一次治療としてトラスツマブ デルクステカン（エンハーツ®）+化学療法±ペムブロリズマブ併用療法とトラスツマブ+化学療法±ペムブロリズマブ併用療法を比較する多施設共同無作為化非盲検第Ⅲ相試験（Destiny-Gastric05） 化学療法+トラスツマブ+ペムブロリズマブvs トラスツマブ デルクステカン+フルオロピリミジン+ペムブロリズマブ 2025.2~2030.2</p>
		<div style="text-align: right; background-color: #dc3545; color: white; padding: 2px;">新規</div> <p>jRCT2031250011 登録中・Phase III HER2 陽性胃癌の一次治療としてRilvegostomig とフツ化ピリミジン+トラスツマブ デルクステカンの併用療法の第III相試験（ARTEMIDE-Gastric01） ペムブロリズマブ + トラスツマブ+化学療法vs Rilvegostomig+トラスツマブ+化学療法vs トラスツマブ デルクステカン+Rilvegostomig+フツ化ピリミジン 2025.3~2031.2</p>
Stage IV・再発 2次治療	HER2陽性 パクリタキセル+ラムシルマブ	<p>jRCT2031200369 追跡中・Phase III トラスツマブを含むレジメンの治療中又は治療後に増悪が認められたHER2陽性の治癒切除不能な進行・再発の胃腺癌又は胃食道接合部腺癌患者を対象としたトラスツマブ デルクステカンの多施設共同2群無作為化非盲検第III相試験（DESTINY-Gastric04） パクリタキセル+ラムシルマブ vs トラスツマブデルクステカン 2021.5~2026.2</p>
		<p>jRCT2031220162 登録中断・Phase II/III HER2過剰発現の進行胃腺癌/食道胃接合部腺癌患者を対象としたEvorpacept（ALX148）の第2/3相試験（ASPEN-06） パクリタキセル+ラムシルマブ vs パクリタキセル+ラムシルマブ + ALX148 2022.5~2027.3</p>

胃がん(stage IV、再発) バイオマーカー：HER2陽性 治療開発マップ 更新一覧表

	試験ID	試験名	旧マップ	新マップ	URL
新規	jRCT2041240173	HER2陽性の治癒切除不能な局所進行性又は転移性の胃癌又は胃食道接合部癌患者を対象とした一次治療としてトラスツズマブ デルクステカン（エンハーツ®）+化学療法±ペムブロリズマブ併用療法とトラスツズマブ+化学療法±ペムブロリズマブ併用療法を比較する多施設共同無作為化非盲検第Ⅲ相試験（Destiny-Gastric05）		登録中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCT2041240173
新規	jRCT2031250011	HER2 陽性胃癌の一次治療として Rilvegostomig とフッ化ピリミジン+トラスツズマブ デルクステカンの併用療法の第Ⅲ相試験（ARTEMIDE-Gastric01）		登録中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCT2031250011
更新	jRCT2061230026	HER2陽性の切除不能な局所進行性または転移性胃食道腺癌（GEA）患者を対象としたチスレリズマブ併用又は非併用下で化学療法と組み合わせたZanidatamabの無作為化、多施設共同、第Ⅲ相試験（HERIZON-GEA-01）	登録中	追跡中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCT2061230026

AMED革新的がん医療実用化研究事業

胃がん(stage IV・再発) 治療開発マップ (アウトカムが有効性)

バイオマーカー: CLDN18.2陽性

作成: 2026年1月
検索: 2026年1月

対象	標準治療	臨床試験
Stage IV・再発 1次治療	mFOLFOX6+ゾルベツキシマブ CAPOX+ゾルベツキシマブ	<p>jRCT031240510 登録中・Phase II HER2陰性・CLDN18.2陽性の切除不能進行再発胃または食道胃接合部癌に対するCapeOX+ゾルベツキシマブ療法を参照群とするSOX+ゾルベツキシマブ療法の有効性を検討するランダム化非比較第II相臨床試験 (JACCRO GC-12) SOX+ゾルベツキシマブ vs CAPOX+ゾルベツキシマブ 2024.11~2029.11</p>
		<p>jRCT2031250021 登録中・Phase III HER2陰性、クローディン (CLDN) 18.2陽性及びプログラム細胞死リガンド1 (PD-L1) 陽性の局所進行性切除不能又は転移性胃腺癌又は食道胃接合部腺癌の患者を対象とした、ゾルベツキシマブとベムプロリスマブ及び化学療法 (CAPOX又はmFOLFOX6) 併用の一次治療における第3相二重盲検無作為化試験 (LUCERNA) ゾルベツキシマブ+ベムプロリスマブ+化学療法 vs ベムプロリスマブ+化学療法 2025.5~2030.1</p>
		<p>jRCTs051250148 登録中・Phase II OGSG2501: CLDN18.2陽性胃癌術後早期再発症例に対するゾルベツキシマブ+化学療法の第II相多施設共同臨床試験(Z-FIGHTERS試験) ゾルベツキシマブ+CAPOXまたはFOLFOX 2025.10~2030.3</p>
		<p>jRCTs031240347 登録中・Phase II 進行胃癌を対象としたゾルベツキシマブ+化学療法の初回投与量調節による安全性及び有効性を評価するランダム化第II相臨床試験 (GENTLE-Z試験) ゾルベツキシマブ(400mg/m2)+mFOLFOX6 2週間毎またはゾルベツキシマブ(600mg/m2)+CapeOX 3週間毎 vs ゾルベツキシマブ+mFOLFOX6またはCapeOX 2025.10~2028.3</p>
Stage IV・再発 2次治療	パクリタキセル+ラムシルマブ	<p>jRCT2031240373 登録中・Phase III CLDN18.2陽性の進行/転移性胃又は胃食道接合部腺癌を有する二次治療以降の成人患者を対象としてAZD0901単独療法と治験責任(分担)医師が選択した治療を比較する第III相、多施設共同、非盲検、治験依頼者盲検、ランダム化試験 (CLARITY-Gastric01) AZD0901 vs 化学療法 (physician's choice) 2024.4~2026.12</p>
		<p>jRCTs071250038 登録中・Phase II ゾルベツキシマブとフルオロピリミジン系薬剤及び白金製剤を用いた一次治療に対して不応/不耐後のCLDN18.2陽性切除不能進行・再発胃癌及び食道胃接合部癌に二次治療でゾルベツキシマブを併用することの有効性を検討するランダム化第II相試験 (ZELDA) ナフパクリタキセル+ラムシルマブ+ゾルベツキシマブ vs ナフパクリタキセル+ラムシルマブ 2025.6~2030.9</p>
Stage IV・再発 3次治療以降	ニボルマブ トリフルリジン・チピラシル イリノテカン	<p>jRCT2031240503 登録中・Phase III 既治療のClaudin (CLDN) 18.2陽性HER2陰性の局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌又は食道胃接合部腺癌を有する患者を対象とした、IBI343単剤療法と治験責任医師が選択した治療を比較する多施設共同、無作為化、非盲検、第III相試験 IBI343 vs イリノテカンまたはパクリタキセルまたはトリフルリジン/チピラシル 2024.11~2027.5</p>

新規

新規

新規

新規

新規

胃がん(stage IV、再発) バイオマーカー : CLDN18.2陽性 治療開発マップ 更新一覧表

	試験ID	試験名	旧マップ	新マップ	URL
新規	jRCT2031250021	HER2陰性、クローディン (CLDN) 18.2陽性及びプログラム細胞死リガンド1 (PD-L1) 陽性の局所進行性切除不能又は転移性胃腺癌又は食道胃接合部腺癌の患者を対象とした、ゾルベツキシマブとペムブロリズマブ及び化学療法 (CAPOX又はmFOLFOX6) 併用の一次治療における第3相二重盲検無作為化試験 (LUCERNA)		登録中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCT2031250021
新規	jRCTs071250038	ゾルベツキシマブとフルオロピリミジン系薬剤及び白金製剤を用いた一次治療に対して不応/不耐後のCLDN18.2陽性切除不能進行・再発胃癌及び食道胃接合部癌に二次治療でゾルベツキシマブを併用することの有効性を検討するランダム化第II相試験 (ZELDA)		登録中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCTs071250038
新規	jRCTs051250148	OGSG2501: CLDN18.2陽性胃癌術後早期再発症例に対するゾルベツキシマブ+化学療法の第II相多施設共同臨床試験(Z-FIGHTERS試験)		登録中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCTs051250148
新規	jRCTs031240347	進行胃癌を対象としたゾルベツキシマブ+化学療法の初回投与量調節による安全性及び有効性を評価するランダム化第II相臨床試験 (GENTLE-Z試験)		登録中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCTs031240347
新規	jRCT2031240503	既治療のClaudin (CLDN) 18.2陽性HER2陰性の局所進行切除不能又は転移性の胃腺癌又は食道胃接合部腺癌を有する患者を対象とした、IBI343単剤療法と治験責任医師が選択した治療を比較する多施設共同、無作為化、非盲検、第III相試験		登録中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCT2031240503

AMED革新的がん医療実用化研究事業

胃がん(stage IV・再発) 治療開発マップ (アウトカムが有効性)

バイオマーカー：その他 (特殊型含む)

作成：2026年1月

検索：2026年1月

対象	標準治療	臨床試験
Stage IV・再発 1次治療	FGFR2b陽性 化学療法±免疫 チェックポイント 阻害薬	<p>jRCT2031210669 追跡中・Phase III FGFR2bを過剰発現している未治療の進行性胃癌及び食道胃接合部癌患者を対象としたBemarituzumab+化学療法及びニボルマブとの併用療法と、化学療法及びニボルマブ併用療法とを比較する第Ib/III相試験 Bemarituzumab+化学療法+ニボルマブ vs プラセボ+化学療法+ニボルマブ 2022.3~2026.9</p> <p>jRCT2031220049 追跡中・Phase III 未治療のFGFR2b過剰発現進行性胃癌又は食道胃接合部癌患者を対象としたBemarituzumabと化学療法の併用投与とプラセボと化学療法の併用投与を比較するランダム化、多施設共同、二重盲検、プラセボ対照、第III相試験 Bemarituzumab+化学療法 vs プラセボ+化学療法 2022.3~2025.8</p>
Stage IV・再発 2次治療	FGFR2b陽性 パクリタキセル+ ラムシルマブ	<p>jRCT2031240547 登録中止・Phase II FGFR2b陽性切除不能進行・再発の胃または食道胃接合部腺癌を対象としたBemarituzumab+Paclitaxel+Ramucirumabの第II相試験 (WJOG18524G: RAINBIRD) ベマリツムマブ+パクリタキセル+ラムシルマブ 2025.1~2029.12</p>
Stage IV・再発 4次治療以降	FGFR2b陽性 トリフルリジン・チ ピラシル イリノテカン	<p>jRCT2031240655 登録中・Phase II EGFR遺伝子増幅陽性の切除不能な進行又は再発の食道癌及び胃癌患者を対象としたネシツムマブの第II相試験 (NEO-GEAR試験) 胃癌コホート ネシツムマブ 2025.1~2028.6</p>

新規

新規

胃がん(stage IV、再発) バイオマーカー：その他（特殊型含む） 治療開発マップ 更新一覧表

	試験ID	試験名	旧マップ	新マップ	URL
新規	jRCT2031240547	FGFR2b陽性切除不能進行・再発の胃または食道胃接合部腺癌を対象とした Bemarituzumab + Paclitaxel + Ramucirumabの第II相試験		登録中止	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCT2031240547
新規	jRCT2031240655	EGFR遺伝子増幅陽性の切除不能な進行又は再発の食道癌及び胃癌患者を対象としたネシツムマブの第II相試験（NEO-GEAR試験）胃癌コホート		登録中	https://jrct.mhlw.go.jp/latest-detail/jRCT2031240655